

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成21年12月25日
【四半期会計期間】	第8期第2四半期（自平成21年7月1日至平成21年9月30日）
【会社名】	株式会社みずほフィナンシャルグループ
【英訳名】	Mizuho Financial Group, Inc.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 塚本 隆史
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内二丁目5番1号
【電話番号】	東京 03（5224）1111（大代表）
【事務連絡者氏名】	主計部長 山田 達也
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区丸の内二丁目5番1号
【電話番号】	東京 03（5224）1111（大代表）
【事務連絡者氏名】	主計部長 山田 達也
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） 株式会社大阪証券取引所 （大阪市中央区北浜一丁目8番16号）

## 1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年11月27日に提出いたしました第8期第2四半期（自平成21年7月1日至平成21年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

(1) 最近3中間連結会計期間及び最近2連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_を付して表示しております。

### 第一部【企業情報】

#### 第1【企業の概況】

##### 1【主要な経営指標等の推移】

(1) 最近3中間連結会計期間及び最近2連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

(訂正前)

		平成19年度 中間連結会計期間	平成20年度 中間連結会計期間	平成21年度 中間連結会計期間	平成19年度	平成20年度
		(自平成19年 4月1日 至平成19年 9月30日)	(自平成20年 4月1日 至平成20年 9月30日)	(自平成21年 4月1日 至平成21年 9月30日)	(自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日)	(自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日)
連結自己資本比率 (第一基準)	%	11.80	11.45	<u>12.92</u>	11.70	10.55

(注) <略>

(訂正後)

		平成19年度 中間連結会計期間	平成20年度 中間連結会計期間	平成21年度 中間連結会計期間	平成19年度	平成20年度
		(自平成19年 4月1日 至平成19年 9月30日)	(自平成20年 4月1日 至平成20年 9月30日)	(自平成21年 4月1日 至平成21年 9月30日)	(自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日)	(自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日)
連結自己資本比率 (第一基準)	%	11.80	11.45	<u>12.91</u>	11.70	10.55

(注) <略>

## 第2【事業の状況】

### 4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(参考)

<略>

連結自己資本比率(第一基準)

(訂正前)

項目		平成20年9月30日	平成21年9月30日
		金額(百万円)	金額(百万円)
基本的項目 (Tier 1)	期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額 ( )	31,282	52,784
	繰延税金資産の控除前の基本的項目計 (上記各項目の合計額)	4,747,084	5,151,173
	計 (A)	4,747,084	5,151,173
補完的項目 (Tier 2)	一般貸倒引当金	7,052	5,697
控除項目	控除項目(注6) (D)	337,319	247,069
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	7,381,249	7,637,573
リスク・アセット等	資産(オン・バランス)項目	48,689,848	44,005,570
	オフ・バランス取引等項目	10,446,785	9,781,791
	信用リスク・アセットの額 (F)	59,136,634	53,787,361
	計((F) + (G) + (I) + (K)) (L)	64,464,870	59,087,396
連結自己資本比率(第一基準) = (E) / (L) × 100(%)		11.45	12.92

(注) 1 . <略>

2 . 「繰延税金資産の純額に相当する額」は平成20年9月30日現在841,048百万円、平成21年9月30日現在615,132百万円であり、「繰延税金資産の算入上限額」は平成20年9月30日現在949,416百万円、平成21年9月30日現在1,030,234百万円であります。

3 ~ 6 . <略>

(訂正後)

項目		平成20年9月30日	平成21年9月30日
		金額(百万円)	金額(百万円)
基本的項目 (Tier 1)	期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額 ( )	31,282	<u>55,234</u>
	繰延税金資産の控除前の基本的項目計 (上記各項目の合計額)	4,747,084	<u>5,148,723</u>
	計 (A)	4,747,084	<u>5,148,723</u>
補完的項目 (Tier 2)	一般貸倒引当金	7,052	<u>5,696</u>
控除項目	控除項目(注6) (D)	337,319	<u>249,519</u>
自己資本額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	7,381,249	<u>7,632,672</u>
リスク・アセット等	資産(オン・バランス)項目	48,689,848	<u>44,019,090</u>
	オフ・バランス取引等項目	10,446,785	<u>9,783,195</u>
	信用リスク・アセットの額 (F)	59,136,634	<u>53,802,286</u>
	計((F) + (G) + (I) + (K)) (L)	64,464,870	<u>59,102,321</u>
連結自己資本比率(第一基準) = (E) / (L) × 100(%)		11.45	<u>12.91</u>

(注) 1. <略>

2. 「繰延税金資産の純額に相当する額」は平成20年9月30日現在841,048百万円、平成21年9月30日現在615,132百万円であり、「繰延税金資産の算入上限額」は平成20年9月30日現在949,416百万円、平成21年9月30日現在1,029,744百万円であります。

3~6. <略>